

「ウエリス豊中桃山台 こもれびテラス」（大阪府豊中市）は、大阪府自然環境保全条例により、知事とウエリス豊中桃山台管理組合が協定を締結して設置した、分譲マンションの外構緑地です。生物多様性の価値を高めるために、地域本来の樹木や野草が植栽されています。

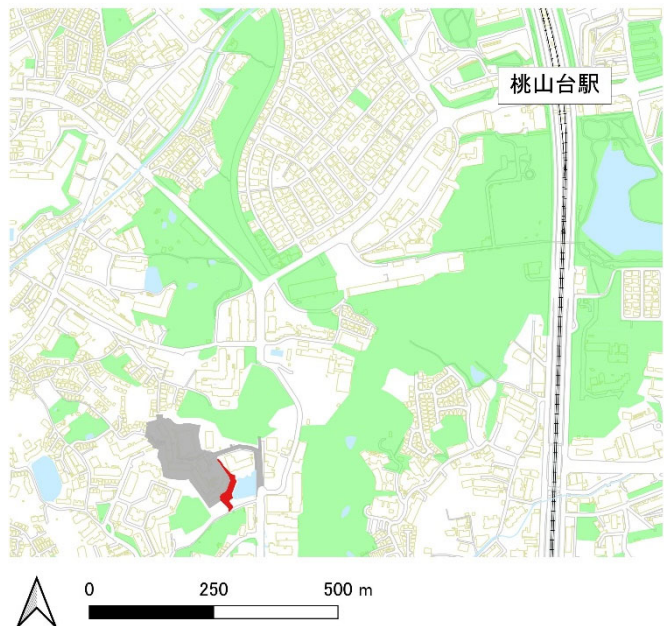
評価されたポイントは以下の通りです。

地域本来の自然をお手本に

シラカシやアラカシ、ヤマザクラの他、コジイやアセビ、アオキ、フッキソウ、ヤブランなど、在来の樹木や野草を中心とした植栽の育成を通じて、風や緑、自然を日常の風景にできる景観づくり、人の五感や感性にはたらきかける場づくりを目指して維持管理が行われています。

地域の生態系ネットワークの拠点を 目指して

元々の竹林から樹林を整備したことで、指標種のシジュウカラやコミスジなどのすみやすさが大幅に改善されています。今後も地域の生態系ネットワークの拠点となるよう、取組みの継続が期待されます。



評価対象事業の位置



生物多様性と快適な居住空間を両立



草地として維持管理されている法面